



第99回 定時株主総会 招集ご通知

■ 開催日時

2024年6月26日（水曜日）

午前10時（受付開始：午前9時）

■ 開催場所

東京都千代田区丸の内三丁目2番2号 丸の内二重橋ビル

東京商工会議所 5階「渋沢ホール」

（末尾の会場ご案内図をご参照下さい。）

■ 決議事項

議案 取締役11名選任の件

■ インターネットまたは
郵送による
議決権行使期限

2024年6月25日（火曜日）午後6時

株主総会にご出席の株主様へのお土産のご用意はございません。

証券コード 5711
2024年5月31日

株主各位

東京都千代田区丸の内三丁目2番3号
三菱マテリアル株式会社
取締役 執行役社長 小野直樹

第99回定時株主総会 招集ご通知

拝啓 平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当社第99回定時株主総会を下記のとおり開催いたしますので、ご案内申し上げます。

なお、当日ご来場されない場合は、後記の「株主総会参考書類」（9頁～25頁）をご検討の上、「議決権行使のご案内」（3頁～4頁）に従って、以下のいずれかの方法により2024年6月25日（火曜日）午後6時までに議決権を行使いただきたくお願い申し上げます。

また、当日の株主総会の模様は、インターネットによるライブ配信でもご視聴いただけます（ご視聴方法は後記の「インターネットによるライブ配信のご案内」（5頁～7頁）をご覧ください。）。

【電磁的方法（インターネット）による議決権の行使】

議決権行使サイト（<https://evote.tr.mufg.jp/>）にアクセスいただき、画面の案内に従って、上記の行使期限までに賛否をご入力下さい。

【書面（郵送）による議決権の行使】

同封の議決権行使書面に賛否をご表示いただき、上記の行使期限までに当社に到着するようご送付下さい（同封の「議決権行使書面・記載面保護シール」をご利用下さい。）。

本株主総会の招集に際しては、株主総会参考書類等の内容である情報（電子提供措置事項）について電子提供措置をとっており、インターネット上の当社ウェブサイト「第99回定時株主総会招集ご通知」、「第99期報告書（第99回定時株主総会招集ご通知添付書類）」及び「第99回定時株主総会その他の電子提供措置事項（交付書面省略事項）」として掲載しております。

当社ウェブサイト：

<https://www.mmc.co.jp/corporate/ja/ir/stockinfo/meeting.html>



また、上記のほか、(株)東京証券取引所（東証）のウェブサイトにも掲載しておりますので、当社ウェブサイトが閲覧できない場合は、以下の東証ウェブサイトへアクセスし、銘柄名（三菱マテリアル）または証券コード（5711）をご入力の上検索し、「基本情報」、「縦覧書類／PR情報」を選択してご確認下さいようお願い申し上げます。

東証ウェブサイト：

<https://www2.jpx.co.jp/tseHpFront/JJK010010Action.do?Show=Show>



当日ご出席の際は、同封の議決権行使書面を会場受付へご提出下さい。

敬 具

再 拝

記

1. 日 時 2024年6月26日（水曜日）午前10時（受付開始：午前9時）
2. 場 所 東京都千代田区丸の内三丁目2番2号 丸の内二重橋ビル
東京商工会議所 5階「汐沢ホール」
（末尾の会場ご案内図をご参照下さい。）

3. 会議の目的事項

報告事項

1. 第99期（2023年4月1日から2024年3月31日まで）事業報告、連結計算書類並びに会計監査人及び監査委員会の連結計算書類監査結果報告の件
2. 第99期（2023年4月1日から2024年3月31日まで）計算書類報告の件

決議事項

議 案

取締役11名選任の件

4. その他の電子提供措置事項について

書面交付請求をいただいた株主様には、電子提供措置事項を記載した書面（交付書面）を送付しております。但し、電子提供措置事項の内、次の事項につきましては、法令及び当社定款の定めに従い、交付書面には記載しておりません。

- ①連結計算書類の「連結注記表」
- ②計算書類の「個別注記表」

なお、会計監査人及び監査委員会は、交付書面に記載の各書類並びに連結計算書類及び計算書類として上記①及び②の事項を監査しております。

以 上

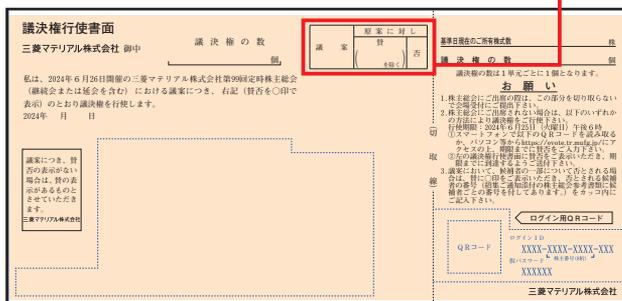
- ◎ 万一、電子提供措置事項に修正が生じた場合は、上記の当社ウェブサイト及び東証ウェブサイトにてその旨、修正前の事項及び修正後の事項を掲載いたします。

議決権行使のご案内

株主総会参考書類(9頁～25頁)をご検討の上、議決権の行使をお願い申し上げます。
議決権の行使には以下の3つの方法がございます。

出席	インターネット	郵送
 <p>同封の議決権行使書面を会場受付へご提出下さい。 また、第99回定時株主総会招集ご通知(本書)をご持参下さい。</p> <p>当日代理人により議決権を行使される場合は、他の議決権を有する株主様1名に委任することができます。この場合は、議決権行使書面とともに代理権を証明する書面をご提出下さい。</p>	 <p>パソコンまたはスマートフォンから当社の指定する下記の議決権行使サイトにアクセスいただき、画面の案内に従って賛否をご入力下さい。</p> <p>https://evote.tr.mufig.jp/</p> <p>議決権行使期限は2024年6月25日(火曜日)午後6時までとなります。 詳細は次の頁をご参照下さい。</p>	 <p>議決権行使書面に賛否をご表示の上、ご投函下さい。</p> <p>2024年6月25日(火曜日)午後6時到着分まで有効です。 (同封の「議決権行使書面・記載面保護シール」をご利用下さい。)</p>

議決権行使書面のご記入方法のご案内



議決権行使書面
三菱マテリアル株式会社 御中

議決権の数

議案	賛否		議決権の数
	賛	否	
議案 1	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	

議案に対する

議決権のご所有株式数

議決権の数11票中2票に1票となります。

お留意

1. 株主総会にご出席の際は、この部分をお切り取らないで株主総会にご出席下さい。
2. 株主総会にご出席されない場合は、以下のいずれかの方法により議決権を行使下さい。
行使期限 2024年6月25日(火曜日)午後6時
インターネットでは<https://evote.tr.mufig.jp/>から、パソコン等から<https://evote.tr.mufig.jp/>から本総会に出席する場合は、この部分をお切り取り、期日等の議決権行使書面に記載をお願いいたします。期日等の議決権行使書面に記載をお願いいたします。なお、出席される総会当日、「出席ご報告書」の「議決権行使書面」欄に「議決権行使書面」を添付してご提出下さい。

ログイン用QRコード

QRコード

XXXXXXXX-XXXX-XXXX-XXXX-XXXX

XXXXXXXX

三菱マテリアル株式会社

こちらに、議案の賛否を○印でご表示下さい。

議案

- ・ 全員賛成の場合：「賛」の欄に○印
- ・ 全員反対の場合：「否」の欄に○印
- ・ 一部の候補者に：「賛」の欄に○印をご表示の上、反対される候補者の番号をカッコ内にご記入下さい。

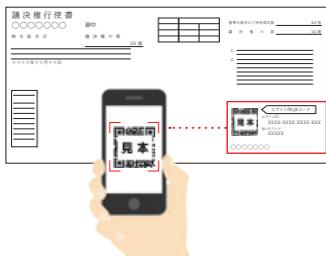
議決権行使書面において、議案に賛否の表示がない場合は、賛の表示があるものとさせていただきます。

インターネットによる議決権行使のお手続きについて

QRコードを読み取る方法

議決権行使書面に記載の「ログインID・仮パスワード」を入力することなく、議決権行使サイトにログインすることができます。

- 1 議決権行使書面に記載のQRコードを読み取って下さい。



※「QRコード」は株式会社デンソーウェブの登録商標です。

- 2 以降は、画面の案内に従って賛否をご入力下さい。



ログインID・仮パスワードを入力する方法

議決権行使サイト <https://evote.tr.mufg.jp/>

- 1 パソコンまたはスマートフォンから、議決権行使サイトにアクセスして下さい。
- 2 議決権行使書面に記載された「ログインID・仮パスワード」を入力し「ログイン」をクリックして下さい。



「ログインID・
仮パスワード」を
入力

「ログイン」を
クリック

- 3 以降は、画面の案内に従って賛否をご入力下さい。

議決権行使サイトへのアクセスに際して発生する費用（インターネット接続料金・通信料等）は株主様のご負担となります。

複数回にわたり
行使された場合の
議決権の取り扱い

- (1) 議決権行使書面とインターネットの双方により重複して議決権を行使された場合は、インターネットによる議決権行使を有効とさせていただきます。
- (2) インターネットにより複数回にわたり議決権を行使された場合は、最後に行われた議決権行使を有効とさせていただきます。また、パソコンとスマートフォン等で重複して議決権を行使された場合も、最後に行われた内容を有効とさせていただきます。

インターネットによる
議決権行使に関する
お問合せ先

三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 ヘルプデスク
0120-173-027
(通話料無料/受付時間 9:00~21:00)

機関投資家の皆様は、(株)ICJが運営する「機関投資家向け議決権電子行使プラットフォーム」をご利用いただけます。

株主総会オンラインサイト「Engagement Portal」のアクセス方法

1 ログイン方法

<<株主様認証画面(ログイン画面)>>

MUFG 三菱UFJ銀行

Engagement Portal

① ID (4桁)

② 同意確認済です

③ ログイン

議決権行使画面

三菱マテリアル株式会社 期中

議決権の数	議決権行使の状況
株主	
株主	

① ログインIDとパスワード

② 株主番号

(画面はイメージです。編集等により、実際の画面とは異なる場合がございます。)

株主総会オンラインサイト「Engagement Portal」へアクセスして下さい。

- ①ログインIDとパスワードを入力して下さい(ログインIDの4つ目の欄は入力不要です。)
- ②利用規約をご確認の上、「利用規約に同意する」にチェックして下さい。
- ③「ログイン」ボタンをクリックして下さい。

2 ポータルサイト(株主総会当日)

- ①ログイン後の画面に表示されている「当日ライブ視聴」ボタンをクリックして下さい。



※当日ライブ視聴ページには、開始時間30分前頃よりアクセス可能となります。

- ②当日ライブ視聴等に関する利用規約をご確認の上、「利用規約に同意する」にチェックし、「視聴する」をクリックして下さい。
- ③当日ライブ視聴ページが表示されます。

【お問合せ先】

TEL 0120-676-808 (通話料無料)

三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

(土日祝日等を除く平日9:00~17:00、但し、株主総会当日は9:00~株主総会終了まで)

ご視聴にあたってのご留意事項等

1 事前コメントの受付

本総会では、株主様から事前コメントをお受けいたします。以下の受付期間中にライブ配信用ウェブサイトにごログインいただきますと、コメントをご投稿いただけます。株主の皆様のご関心が高い事項は、本総会にて取り上げさせていただくこともございます。

事前コメント受付期間

2024年6月19日(水曜日) 午後11時59分まで

<https://engagement-portal.tr.mufg.jp/>

2 その他ご留意事項

- 天変地異等のやむを得ない事情により、ライブ配信を中止させていただく場合、当社ウェブサイト (<https://www.mmc.co.jp/corporate/ja/ir/stockinfo/meeting.html>) 等にてご案内させていただきます。
- 本総会のライブ配信をご視聴いただけるのは、株主様ご本人のみに限定させていただきます。代理人等によるご視聴はご遠慮いただきますようお願い申し上げます。
- インターネットによるライブ配信で株主総会をご視聴いただくことは、会社法上、株主総会への出席とは認められず、当日のご質問や議決権行使、動議を行うことはできません。議決権につきましては、行使期限にご留意いただいた上で、事前にインターネットまたは郵送による行使をお願い申し上げます(議決権行使の方法は3頁～4頁をご参照下さい。)
- ライブ配信の写真撮影・録画・録音及びSNS等での無断公開は固くお断りいたします。
- ご使用のパソコン環境やインターネットの接続環境により、映像や音声に不具合が生じる場合がございますのであらかじめご了承下さい。
- ご視聴いただくための通信料等は、各株主様のご負担となります。
- 本総会の動画は、7月上旬を目途に、当社ウェブサイト上での事後配信も予定しております。

《各種お問合せ先》

株主番号、ログインID及びパスワードについて

三菱UFJ信託銀行株式会社

TEL 0120-676-808 (通話料無料)

受付期間

土日祝日等を除く平日9:00～17:00

但し、株主総会当日は9:00～株主総会終了まで

ライブ配信(動画プレイヤーの視聴不具合等)に係るお問合せ

株式会社Jストリーム

TEL 0120-597-260 (通話料無料)

受付期間

6月25日(火) 10:00～17:00

6月26日(水) 9:30～株主総会終了まで

議案

取締役11名選任の件

本総会終結の時をもって、取締役全員（11名）は任期満了となりますので、指名委員会の決定に基づき、取締役11名の選任をお願いいたしたいと存じます。

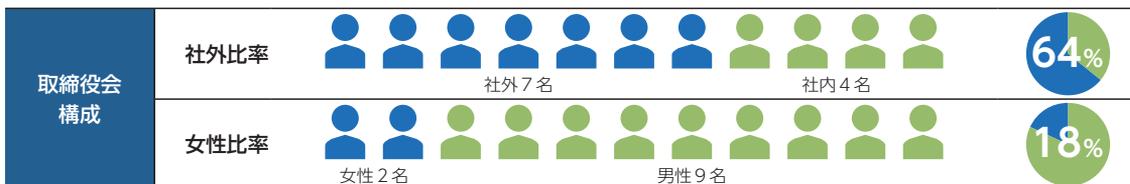
なお、当社は「取締役候補者指名方針」（22頁）を定めており、取締役候補者全員はこれを満たしております。また、当社は「独立社外取締役の独立性基準」（22頁）を定めており、社外取締役候補者全員はこれを満たしております。

取締役候補者は、次のとおりであります。

候補者番号	氏名	当社における地位、担当
1	竹内 章	再任 取締役会長
2	杉 光	独立役員 再任 取締役
3	若林 辰雄	独立役員 再任 取締役
4	五十嵐 弘司	独立役員 再任 取締役
5	武田 和彦	独立役員 再任 取締役
6	別府 理佳子	独立役員 再任 取締役
7	桐山 一憲	独立役員 新任
8	相楽 希美	独立役員 新任
9	小野 直樹	再任 取締役 執行役社長 CEO (全般統括、監査、再生可能エネルギー事業、エネルギー事業センター担当)
10	高柳 喜弘	再任 取締役 執行役常務 CFO (経理財務、経営戦略、欧州新社準備、物流資材、コーポレートコミュニケーション担当)
11	柴田 周	再任 取締役 執行役常務 CTO (ものづくり・R&D戦略、DX推進、システム戦略担当)

社外取締役候補者

本総会後の体制（予定）



たけ うち
竹内

あきら
章 (1954年12月4日生)

再任



〈略歴及び当社における地位〉

1977年 4月 当社入社
2009年 6月 常務取締役
2014年 4月 取締役副社長
2015年 4月 取締役社長
2018年 6月 取締役会長 (現)

〈所有する当社の株式数〉

16,412株

〈取締役在任期間〉

15年 ※本総会最終時

〈取締役会等への出席状況 (2023年度)〉

取締役会	19回 / 19回 (100%)
監査委員会	17回 / 17回 (100%)
報酬委員会	3回 / 3回 (100%)
サステナビリティ委員会	2回 / 2回 (100%)

〈取締役候補者とした理由〉

竹内章氏は、2009年に当社の常務取締役に就任以来、広報・総務・環境・人事・安全衛生・関連事業関係等の担当役員、取締役社長を経て、2018年6月より取締役会長を務めております。

現在は、取締役会議長として、取締役会において自由闊達で質の高い議論が行われるよう議事進行を行うなど、取締役会の実効性の向上に主導的な役割を果たしております。

これらのことから、当社グループの事業・業務に関する豊富な知識・経験を有するとともに、取締役会の適切な監督機能及び意思決定機能の強化への貢献が期待できますので、取締役として選任をお願いするものであります。

社外取締役候補者

すぎ
杉

ひかる
光 (1950年5月1日生)

独立役員 再任



〈所有する当社の株式数〉
8,692株

〈取締役在任期間〉

6年 ※本総会最終時

〈取締役会等への出席状況 (2023年度)〉

取締役会 19回/19回(100%)
指名委員会 14回/14回(100%)
報酬委員会 9回/9回(100%)
サステナビリティ委員会
9回/9回(100%)

〈略歴及び当社における地位〉

1974年 4月 日本電装(株) (現(株)デンソー) 入社
2002年 6月 同社取締役・冷暖房事業部長
2004年 6月 同社常務役員・冷暖房事業部長
2005年 6月 同社常務役員・熱機器事業本部長
2008年 6月 同社専務取締役・技術開発センター長
2011年 6月 同社専務取締役
デンソー・インターナショナル・アメリカ(株)
社長兼CEO
2013年 6月 (株)デンソー取締役副社長
デンソー・インターナショナル・アメリカ(株)
社長兼CEO
2014年 6月 (株)デンソー顧問技監
2016年 6月 同社顧問 (2017年6月退任)
2018年 6月 当社取締役 (現)

〈社外取締役候補者とした理由及び期待される役割の概要等〉

杉光氏は、世界的に事業を展開するメーカーの経営者としての豊富な経験を通じて、開発、設計、生産工程における豊富な技術的知見を有するとともに、グローバルな視点での企業戦略及び経営全般に関する見識を有しております。このような見識に基づき、取締役会では、当社グループの中長期的な企業価値の向上を図ることをはじめ多様な観点から有益な提言をいただくとともに、独立した立場から執行役等の職務の執行を監督いただいております。また、指名委員、報酬委員長及びサステナビリティ委員として、当社の役員候補者の選定や役員報酬等の決定、及び当社のサステナビリティに関するテーマにおける検討等に、客観的・中立的立場から関与いただいております。

これらのことから、当社グループの持続的な成長に資する豊富な知識・経験を有するとともに、引き続き取締役会の適切な監督機能及び意思決定機能の強化への貢献が期待できますので、社外取締役として選任をお願いするものであります。

社外取締役候補者

わかばやし たつ お
若林 辰雄 (1952年9月29日生)

独立役員 再任



〈所有する当社の株式数〉

5,899株

〈取締役在任期間〉

5年 ※本総会終結時

〈重要な兼職の状況〉

三菱UFJ信託銀行(株)
 特別顧問
 三菱倉庫(株)社外取締役

〈取締役会等への出席状況 (2023年度)〉

取締役会 19回/19回(100%)
 指名委員会 14回/14回(100%)
 監査委員会 17回/17回(100%)
 報酬委員会 6回/6回(100%)
 サステナビリティ委員会
 2回/2回(100%)

〈略歴及び当社における地位〉

1977年 4月 三菱信託銀行(株) (現三菱UFJ信託銀行(株)) 入社
 2008年 6月 同社常務取締役
 2009年 6月 同社専務取締役
 2010年 6月 同社専務取締役・受託財産部門長
 兼(株)三菱UFJフィナンシャル・グループ
 常務執行役員・受託財産連結事業本部長
 2011年 6月 三菱UFJ信託銀行(株)専務取締役
 兼(株)三菱UFJフィナンシャル・グループ 取締役
 2012年 4月 三菱UFJ信託銀行(株)取締役社長
 兼(株)三菱UFJフィナンシャル・グループ 取締役
 2013年 4月 三菱UFJ信託銀行(株)取締役社長
 兼(株)三菱UFJフィナンシャル・グループ
 取締役副会長
 2013年12月 三菱UFJ信託銀行(株)取締役社長兼取締役会長
 兼(株)三菱UFJフィナンシャル・グループ
 取締役副会長
 2015年 6月 三菱UFJ信託銀行(株)取締役社長兼取締役会長
 兼(株)三菱UFJフィナンシャル・グループ
 取締役 代表執行役副会長
 2016年 4月 三菱UFJ信託銀行(株)取締役会長
 兼(株)三菱UFJフィナンシャル・グループ 取締役
 2016年 6月 三菱UFJ信託銀行(株)取締役会長
 2018年 6月 当社監査役 (非常勤)
 2019年 6月 当社取締役 (現)
 2020年 4月 三菱UFJ信託銀行(株)特別顧問 (現)

〈社外取締役候補者とした理由及び期待される役割の概要等〉

若林辰雄氏は、金融機関の社長、会長を歴任するなど経営者としての豊富な経験を通じて、金融・財務・会計及び経営全般に関する見識を有しております。このような見識に基づき、取締役会では、当社グループの中長期的な企業価値の向上を図ることをはじめ多様な観点から有益な提言をいただくとともに、独立した立場から執行役等の職務の執行を監督いただいております。また、指名委員及び報酬委員として、当社の役員候補者の選定や役員報酬等の決定等に、客観的・中立的立場から関与いただいております。加えて、監査委員として、主に執行役等の職務の執行について、客観的・中立的立場から監査いただいております。

これらのことから、当社グループの持続的な成長に資する豊富な知識・経験を有するとともに、引き続き取締役会の適切な監督機能及び意思決定機能の強化への貢献が期待できますので、社外取締役として選任をお願いするものであります。

〈兼職先との取引関係等〉

- (1) 当社は、三菱UFJ信託銀行(株)との間に株式事務代行委託等の取引関係がありますが、その取引額は当社及び同社の連結売上高の1%未満であります。また、同社からの資金の借入はありません。
- (2) 当社は、三菱倉庫(株)との間に運送委託等の取引関係がありますが、その取引額は当社及び同社の連結売上高の1%未満であります。

社外取締役候補者

いがらし こうじ
五十嵐 弘司 (1954年11月20日生)

独立役員 再任



〈略歴及び当社における地位〉

1980年 4月 味の素(株)入社
2002年 4月 アメリカ味の素(株)上席副社長
2007年 6月 味の素(株)執行役員・
アミノ酸カンパニー バイスプレジデント
2009年 6月 同社執行役員・経営企画部長
2011年 6月 同社取締役 常務執行役員
2013年 6月 同社取締役 専務執行役員
2017年 6月 同社顧問 (2020年6月退任)
2020年 6月 当社取締役 (現)

〈社外取締役候補者とした理由及び期待される役割の概要等〉

五十嵐弘司氏は、世界的に事業を展開する食品メーカーの経営者としての経験を通じて、技術開発、生産分野における豊富な技術的知見を有するとともに、事業のグローバル展開、事業の変革及び創出、デジタル化推進及び経営全般に関する見識を有しております。このような見識に基づき、取締役会では、当社グループの中長期的な企業価値の向上を図ることをはじめ多様な観点から有益な提言をいただくとともに、独立した立場から執行役等の職務の執行を監督いただいております。また、指名委員及びサステナビリティ委員長として、当社の役員候補者の選定や当社のサステナビリティに関するテーマにおける検討等に、客観的・中立的立場から関与いただいております。加えて、監査委員として、主に執行役等の職務の執行について、客観的・中立的立場から監査いただいております。

これらのことから、当社グループの持続的な成長に資する豊富な知識・経験を有するとともに、引き続き取締役会の適切な監督機能及び意思決定機能の強化への貢献が期待できますので、社外取締役として選任をお願いするものであります。

4 〈所有する当社の株式数〉
3,951株

〈取締役在任期間〉

4年 ※本総会最終時

〈取締役会等への出席状況 (2023年度)〉

取締役会	19回 / 19回 (100%)
指名委員会	11回 / 11回 (100%)
監査委員会	17回 / 17回 (100%)
報酬委員会	3回 / 3回 (100%)
サステナビリティ委員会	9回 / 9回 (100%)

社外取締役候補者

たけ だ かず ひこ

武田 和彦 (1959年11月10日生)

独立役員

再任



〈所有する当社の株式数〉

1,952株

〈取締役在任期間〉

2年 ※本総会最終時

〈取締役会等への出席状況 (2023年度)〉

取締役会 19回/19回(100%)

監査委員会 17回/17回(100%)

サステナビリティ委員会
9回/ 9回(100%)

〈略歴及び当社における地位〉

1983年 4月 ソニー(株) (現ソニーグループ(株)) 入社
2001年10月 ソニー・エリクソン・モバイルコミュニケー
ションズ社バイスプレジデント 経理担当
2006年 4月 ソニーNECオプティアーク(株)執行役員 CFO
2008年 8月 ソニー・ヨーロッパ社シニアバイスプレジデント
経営管理・経理担当
2013年10月 ソニー(株)バイスプレジデント 総合管理部門 部門長
2015年 6月 同社執行役員コーポレートエグゼクティブ
経営企画管理・経理担当
2018年 1月 同社執行役員コーポレートエグゼクティブ
経営企画管理・経理担当・CIO
2018年 7月 同社執行役員
ソニー・インタラクティブエンタテインメント社
副社長兼CFO
2021年 7月 ソニーグループ(株)社友 (現)
2022年 6月 当社取締役 (現)

〈社外取締役候補者としての理由及び期待される役割の概要等〉

武田和彦氏は、世界的に幅広く事業を展開するコングロマリット(複合企業体)の経営幹部、及びその主要子会社の経営者としてのマネジメント経験を通じて、企業経営、事業運営・経営管理、財務・会計、情報技術分野に関する豊富な知見を有するとともに、長年にわたる欧米諸国での勤務経験に基づくグローバルな視点での企業戦略及び経営全般に関する見識を有しております。このような見識に基づき、取締役会では、当社グループの中長期的な企業価値の向上を図ることをはじめ多様な観点から有益な提言をいただくとともに、独立した立場から執行役等の職務の執行を監督いただいております。また、監査委員長として、主に執行役等の職務の執行について、客観的・中立的立場から監査いただいております。加えて、サステナビリティ委員として、当社のサステナビリティに関するテーマにおける検討等に、客観的・中立的立場から関与いただいております。

これらのことから、当社グループの持続的な成長に資する豊富な知識・経験を有するとともに、引き続き取締役会の適切な監督機能及び意思決定機能の強化への貢献が期待できますので、社外取締役として選任をお願いするものであります。

〈兼職先との取引関係等〉

当社とソニーグループ(株)との間に取引関係はありません。当社は、同社の特定子会社であるソニーグローバルマニュファクチャリング & オペレーションズ(株)との間に製品の販売等の取引関係がありますが、その取引額は当社及び同社の連結売上高の1%未満であります。

社外取締役候補者

べっ ぶ り か こ
別府 理 佳 子 (1968年3月8日生)

独立役員 再任



〈所有する当社の株式数〉
0株

〈取締役在任期間〉
2年 ※本総会最終時

6

〈重要な兼職の状況〉
スクワイヤ外国法共同事業
法律事務所
パートナー弁護士
豊田通商(株)社外監査役
(2024年6月下旬就任予定)

〈取締役会等への出席状況 (2023年度)〉
取締役会 19回/19回(100%)
監査委員会 13回/13回(100%)
報酬委員会 9回/9回(100%)
サステナビリティ委員会
9回/9回(100%)

〈略歴及び当社における地位〉

1992年 8月 スローター・アンド・メイ法律事務所入所
1994年 9月 シモンズ・アンド・シモンズ法律事務所入所
1994年10月 イングランド・アンド・ウェールズ事務弁護士会
登録
1997年 5月 長島・大野法律事務所
(現長島・大野・常松法律事務所) 出向
1998年 5月 日本輸出入銀行 (現(株)国際協力銀行) 出向
2001年 9月 シモンズ・アンド・シモンズ法律事務所
パートナー弁護士
2001年10月 第二東京弁護士会登録 (外国法事務弁護士)
2008年 9月 ロヴェルズ法律事務所
(現ホーガン・ロヴェルズ法律事務所)
パートナー弁護士
2017年10月 スクワイヤ外国法共同事業法律事務所
パートナー弁護士 (現)
2022年 6月 当社取締役 (現)

〈社外取締役候補者とした理由及び期待される役割の概要等〉

別府理佳子氏は、国内外における弁護士としての長年の経験を通じて、高度な法律知識に基づいた幅広い見識を有するとともに、企業法務、とりわけ事業のグローバル展開や事業再編分野における専門的な知見を有しております。このような見識に基づき、取締役会では、当社グループの中長期的な企業価値の向上を図ることをはじめ多様な観点から有益な提言をいただくとともに、独立した立場から執行役等の職務の執行を監督いただいております。また、報酬委員及びサステナビリティ委員として、当社の役員報酬等の決定や当社のサステナビリティに関するテーマにおける検討等に、客観的・中立的立場から関与いただいております。加えて、監査委員として、主に執行役等の職務の執行について、客観的・中立的立場から監督いただいております。

これらのことから、当社グループの持続的な成長に資する豊富な知識・経験を有するとともに、引き続き取締役会の適切な監督機能及び意思決定機能の強化への貢献が期待できますので、社外取締役として選任をお願いするものであります。なお、同氏は、直接企業経営に関与した経験がないものの、上記の経験、見識及び知見から、社外取締役としての職務を適切に遂行できるものと判断しております。

〈兼職先との取引関係等〉

- (1) 当社とスクワイヤ外国法共同事業法律事務所との間に取引関係はありません。
- (2) 当社は、豊田通商(株)との間に製品の販売等の取引関係がありますが、その取引額は当社の連結売上高の2%未満、同社の連結売上高の1%未満であります。

社外取締役候補者

きり やま はつ のり
桐山 一憲 (1962年11月30日生)

独立役員 新任



〈略歴〉

- 1985年 4月 プロクター・アンド・ギャンブル・ファー・イースト・インク (現P & Gジャパン合同会社) 入社
- 2002年 7月 ザ・プロクター・アンド・ギャンブル・カンパニー ノースイーストアジア バイスプレジデント兼営業本部長
- 2005年 7月 同社グローバルスキンケア バイスプレジデント
- 2007年 7月 プロクター・アンド・ギャンブル・ジャパン(株) (現P & Gジャパン合同会社) 代表取締役社長
- 2012年 7月 ザ・プロクター・アンド・ギャンブル・カンパニー 米国本社プレジデント兼アジア最高責任者
- 2017年 9月 (株) f o r G L 代表取締役 (現)

7 **〈所有する当社の株式数〉**
0株

〈重要な兼職の状況〉

(株) f o r G L 代表取締役
カルビー(株)社外取締役

〈社外取締役候補者とした理由及び期待される役割の概要等〉

桐山一憲氏は、国際的大手企業の経営者としての経験を通じて、企業経営、マーケティングに関する豊富な知見を有するとともに、アジア地域の統括や米国法人における経営者としての経験に基づくグローバルな視点での企業戦略及び経営全般に関する見識を有しております。また、長年にわたる国内外での経営経験に基づく経営人材の育成に関する豊富な見識を有しております。

これらのことから、取締役会の適切な監督機能及び意思決定機能の強化への貢献が期待できますので、社外取締役として選任をお願いするものであります。

〈兼職先との取引関係等〉

- (1) 当社と(株) f o r G L との間に取引関係はありません。
- (2) 当社とカルビー(株)との間に取引関係はありません。

社外取締役候補者

さ が ら のぞ み
相 樂 希 美 (1964年3月15日生)

独立役員 新任



〈略歴〉

- 1989年 4月 通商産業省（現経済産業省）入省
- 2011年 7月 独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構（現国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構）環境部長
- 2014年 4月 独立行政法人石油天然ガス・金属鉱物資源機構（現独立行政法人エネルギー・金属鉱物資源機構）備蓄企画部長
- 2015年 7月 経済産業省大臣官房情報システム厚生課長
- 2017年 7月 同省東北経済産業局長
- 2020年12月 住友化学㈱入社
- 2021年 4月 同社理事サステナビリティ推進部、レスポンスブルケア部担当（2021年6月退任）

8

〈所有する当社の株式数〉
0株

〈社外取締役候補者とした理由及び期待される役割の概要等〉

相樂希美氏は、長年にわたる経済産業省での勤務経験を通じて、通商産業政策に関する幅広い見識を有するとともに、金属鉱物資源、再生可能エネルギー、情報技術、リサイクル分野における専門的な知見を有しております。また、工学修士としての技術的知見を有しております。

これらのことから、取締役会の適切な監督機能及び意思決定機能の強化への貢献が期待できますので、社外取締役として選任をお願いするものであります。なお、同氏は直接企業経営に関与した経験がないものの、上記の経験、見識及び知見から、社外取締役としての職務を適切に遂行できるものと判断しております。

〈兼職先との取引関係等〉

当社と住友化学㈱との間に取引関係はありません。



〈略歴及び当社における地位〉

1979年 4月 三菱鉱業セメント(株)入社
2014年 6月 当社常務取締役
セメント事業カンパニー プレジデント
2016年 4月 取締役副社長
セメント事業カンパニー プレジデント
2016年 6月 取締役 副社長執行役員
セメント事業カンパニー プレジデント
2017年 4月 取締役 副社長執行役員
経営戦略本部長
2018年 6月 取締役社長
2019年 6月 取締役 執行役社長
2021年 4月 取締役 執行役社長 CEO* (現)

※ CEOは、最高経営責任者 (Chief Executive Officer) の略称です。

〈所有する当社の株式数〉

54,309株
(うち株式報酬制度に基づく
交付予定株式数 40,967株)

〈取締役在任期間〉

10年 ※本総会終結時

〈担当〉

全般統括、監査、再生可能
エネルギー事業、エネルギー
事業センター担当

〈取締役会等への出席状況 (2023年度)〉

取締役会 19回 / 19回 (100%)
指名委員会 3回 / 3回 (100%)
サステナビリティ委員会
7回 / 7回 (100%)

〈取締役候補者とした理由〉

小野直樹氏は、2014年に当社の常務取締役に就任以来、セメント事業カンパニー プレジデント、経営戦略本部長、取締役社長を経て、2019年6月より取締役 執行役社長を務めております。

現在は、取締役 執行役社長 CEOとして当社グループの経営を統括するとともに、経営改革のための様々な施策を主導しております。取締役会では、このような執行役としての経験も踏まえた視点から意見を述べるなど、取締役会の実効的な議論に貢献しております。

これらのことから、当社グループの事業・業務に関する豊富な知識・経験を有するとともに、取締役会の適切な監督機能及び意思決定機能の強化への貢献が期待できますので、取締役として選任をお願いするものであります。

たか やなぎ のぶ ひろ

高柳 喜弘 (1963年9月6日生)

再任



〈略歴及び当社における地位〉

1986年 4月 当社入社
2020年 4月 執行役常務
高機能製品カンパニー バイスプレジデント
2021年 4月 執行役常務 CFO*
経営企画部長
2021年 6月 取締役 執行役常務 CFO
経営企画部長
2022年 4月 取締役 執行役常務 CFO
戦略本社 経営戦略部長
2023年 4月 取締役 執行役常務 CFO (現)

* CFOは、最高財務責任者 (Chief Financial Officer) の略称です。

10

〈所有する当社の株式数〉

17,225株
(うち株式報酬制度に基づく
交付予定株式数 15,157株)

〈取締役在任期間〉

3年 ※本総会最終時

〈担当〉

経理財務、経営戦略、欧州
新社準備、物流資材、コー
ポレートコミュニケーション
担当

〈取締役会等への出席状況 (2023年度)〉

取締役会 19回/19回(100%)

〈取締役候補者とした理由〉

高柳喜弘氏は、2020年に当社の執行役常務に就任以来、高機能製品カンパニー バイスプレジデントを経て、2021年6月より取締役執行役常務を務めております。

現在は、取締役 執行役常務 CFOとして当社グループの経営を担うとともに、中期経営戦略2030の諸施策の立案・遂行を主導しております。取締役会では、このような執行役としての経験も踏まえた視点から意見を述べるなど、取締役会の実効的な議論に貢献しております。

これらのことから、当社グループの事業・業務に関する豊富な知識・経験を有するとともに、取締役会の適切な監督機能及び意思決定機能の強化への貢献が期待できますので、取締役として選任をお願いするものであります。



11

〈所有する当社の株式数〉

19,065株
(うち株式報酬制度に基づく
交付予定株式数 15,157株)

〈取締役在任期間〉

4年 ※本総会最終時 (過去の
取締役在任期間を含めた通算年数)

〈担当〉

ものづくり・R & D戦略、
DX推進、システム戦略担
当

〈取締役会等への出席状況 (2023年度)〉

取締役会 16回/16回(100%)

〈略歴及び当社における地位〉

1984年 4月 当社入社
2018年 6月 取締役 常務執行役員
ガバナンス統括本部長
2019年 4月 取締役 常務執行役員
経営戦略本部長
2019年 6月 取締役 執行役常務
経営戦略本部長
2021年 6月 執行役常務
2022年10月 執行役常務 CDO※1
2023年 4月 執行役常務 CTO※2 CDO
2023年 6月 取締役 執行役常務 CTO CDO
2024年 4月 取締役 執行役常務 CTO (現)

※1 CDOは、最高デジタル責任者 (Chief Digital Officer) の略称です。

※2 CTOは、最高技術責任者 (Chief Technical Officer) の略称です。

〈取締役候補者とした理由〉

柴田周氏は、2017年に当社の常務執行役員就任以来、総務統括本部長、ガバナンス統括本部長、経営戦略本部長を経て、2019年6月より執行役常務を務めております (2018年6月から2021年6月まで、及び2023年6月から現在までは取締役を兼務)。

現在は、取締役 執行役常務として当社グループの経営を担うとともに、CTOとして、研究開発戦略及びDX (デジタル・トランスフォーメーション) を含むIT戦略全般を主導しております。取締役会では、このような執行役としての経験も踏まえた視点から意見を述べるなど、取締役会の実効的な議論に貢献しております。

これらのことから、当社グループの事業・業務に関する豊富な知識・経験を有するとともに、取締役会の適切な監督機能及び意思決定機能の強化への貢献が期待できますので、取締役として選任をお願いするものであります。

- 注1：各候補者と当社との間に特別の利害関係はありません。
- 注2：各候補者の所有する当社の株式数は2024年3月31日現在のものであり、また、以下の株式数を含めて表示しております。
- ①三菱マテリアル役員持株会における本人の持分数
 - ②信託の仕組みを利用した株式報酬制度に基づき、執行役退任時に交付される予定の株式数（内数としてカッコ内にも表示しております。）
- 注3：杉光、若林辰雄、五十嵐弘司、武田和彦、別府理佳子、桐山一憲、相樂希美の各氏は、社外取締役候補者であります。
- 注4：別府理佳子氏の戸籍上の氏名は、沖浦理佳子であります。
- 注5：各候補者の2023年度の取締役会等への出席状況は、各候補者の在任期間中に開催された取締役会、及び各候補者の各委員の在任期間中に開催された各委員会における出席状況を記載しております。なお、取締役会の開催回数については、各候補者の取締役会への出席状況において記載している開催回数のほか、会社法第370条及び当社定款の規定に基づき、取締役会決議があったものとみなす書面決議が1回ありました。
- 注6：当社は、会社法第427条第1項の定めにより、定款において、取締役（業務執行取締役等である者を除く。）との間で損害賠償責任を限定する責任限定契約を締結することができる旨の規定を設けております。これにより、当社は、竹内章、杉光、若林辰雄、五十嵐弘司、武田和彦、別府理佳子の各氏との間で、責任限定契約を締結しており、また、新任の取締役候補者である桐山一憲、相樂希美の両氏が取締役に就任した場合には両氏と責任限定契約を締結する予定であります。その内容の概要は以下のとおりであります。なお、本議案が承認可決され、竹内章、杉光、若林辰雄、五十嵐弘司、武田和彦、別府理佳子の各氏が取締役に就任した場合、当該責任限定契約は、引き続き効力を有するものとしております。
- ・会社法第423条第1項の責任について、取締役（業務執行取締役等である者を除く。）が職務を行うに当たり善意でかつ重大な過失がないときは、会社法第425条第1項に定める最低責任限度額を限度として当社に対し損害賠償責任を負うものとし、その損害賠償責任額を超える部分については、当社は、当該取締役を免責する。
- 注7：当社は、保険会社との間で会社法第430条の3第1項に定める役員等賠償責任保険契約を締結しており、当社取締役を含む被保険者がその職務の執行に関し責任を負うことまたは当該責任の追及に係る請求を受けることによって生ずることのある損害及び訴訟費用等について当該保険契約によって填補することとしております（但し、被保険者の犯罪行為や故意の法令違反行為等に起因する損害等、保険契約上で定められた免責事由に該当するものを除く。）。各候補者が取締役に就任した場合は、当該保険契約の被保険者となります。
- また、当該保険契約は契約期間の満了時に更新を予定しております。
- 注8：当社は、杉光、若林辰雄、五十嵐弘司、武田和彦、別府理佳子の各氏を、(株)東京証券取引所の規定に基づく独立役員（一般株主と利益相反が生じるおそれのない社外役員）として、同取引所に届け出ております。また、桐山一憲、相樂希美の両氏は、同取引所の規定に基づく独立役員の要件を満たしており、独立役員として同取引所に届け出る予定であります。

【取締役候補者指名方針】

経営の方向性を決定し、かつ、業務執行状況を監督する役割を有する取締役会は、専門知識や経験等が異なる多様な人材をもって構成することを基本方針とします。特に、社外取締役候補者については、企業経営（当社グループ類似業種、異業種等）・組織運営に関する経験・知見を有する人材、及び財務・会計、法務、生産技術、研究開発、営業販売、国際関係等に関する幅広く高度な専門知識や豊富な経験を有する人材で構成されるよう考慮します。

上記の構成に関する基本方針を踏まえ、取締役候補者には、性別、国籍、人種等の個人の属性にかかわらず、

- ・見識、人格に優れた人物
 - ・高い倫理感及び遵法精神を有する人物
 - ・会社経営に対する監督及び経営の方向性を決定する職責を適切に果たすことができる人物
- を指名することとし、さらに、独立社外取締役候補者についてはこれらに加え、
- ・当社グループと重大な利害関係がなく、独立性を保つことができる人物
- を指名します。具体的な人選は、指名委員会において審議の上、決定します。

【独立社外取締役の独立性基準】

当社は、社外取締役について、(株)東京証券取引所が定める独立性基準及び以下に掲げる各要件に該当する場合は、独立性がないと判断します。

1. 現在または過去のいずれかの時点において、以下の(1)、(2)のいずれかに該当する者
 - (1) 当社の業務執行者または業務執行者でない取締役
 - (2) 当社の子会社の業務執行者または業務執行者でない取締役
2. 現在において、以下の(1)～(5)のいずれかに該当する者
 - (1) 当社との取引先で、取引額が当社または取引先の直前事業年度の連結売上高の2%以上である会社の業務執行者
 - (2) 専門家、コンサルタント等として、直前事業年度において当社から役員報酬以外に1,000万円以上の報酬を受けている者
 - (3) 当社からの寄付が、直前事業年度において1,000万円以上の組織の業務執行者
 - (4) 当社総議決権数の10%以上を直接もしくは間接に保有する株主またはその業務執行者
 - (5) 当社の会計監査人またはその社員等
3. 過去3年間のいずれかの時点において、上記2の(1)～(5)のいずれかに該当していた者
4. 上記1の(1)、(2)、上記2の(1)～(5)または上記3のいずれかに掲げる者（重要でない者を除く。）の近親者
5. 当社の社外取締役としての在任期間が8年を超える者

株主総会参考書類

(ご参考)

取締役候補者が有する主な専門性及び経験を表1のスキルマトリックスに図示しております。また、中期経営戦略2030の達成に向けて、取締役候補者が、スキルマトリックスに示したそれぞれが有する専門性及び経験に基づき、どのような視点から貢献し、知見を提供しているかを、表2に記載しております（新任取締役候補者については、期待する役割を記載しております。）。

【表1】取締役候補者の専門性と経験（スキルマトリックス）

候補者番号	氏名	当社以外の業界経験	専門性・経験						
			企業経営組織運営	国際的経験	営業販売	生産技術	研究開発	法務	財務会計
1	竹内 章 <small>再任</small>	—	●	○				●	○
2	杉 光 <small>独立役員 再任</small>	自動車製品	●	○		○	●		
3	若林辰雄 <small>独立役員 再任</small>	金融	●	○				○	○
4	五十嵐弘司 <small>独立役員 再任</small>	食品・食品素材	●	○		●	○		○
5	武田和彦 <small>独立役員 再任</small>	コングロマリット	●	○	○			○	●
6	別府理佳子 <small>独立役員 再任</small>	法曹		●				●	
7	桐山一憲 <small>独立役員 新任</small>	一般消費財	●	●	○				○
8	相樂希美 <small>独立役員 新任</small>	経済産業行政	●	○			○	○	
9	小野直樹 <small>再任</small>	—	●	○	○	○		○	○
10	高柳喜弘 <small>再任</small>	—	●	○	○			○	○
11	柴田 周 <small>再任</small>	—	●	○		○	○	○	○

○…有している専門性・経験（●は主たるもの）

注：上記スキルマトリックスは取締役候補者が有する全ての知見を表すものではありません。

【表2】主要テーマに対する取締役候補者の貢献・提供視点

候補者番号	氏名	中期経営戦略2030達成				
		戦略の実行に対する監督	収益力向上に対する監督	主なサステナビリティ課題への対応に対する監督		
				人的資本経営の強化	資源循環の推進	地球環境問題への対応強化
1	竹内 章	当社社長として当社グループを経営した経験に基づく視点		当人事担当役員としての経験からの視点	当社経営の経緯を踏まえた視点	
2	杉 光	技術トレンドを踏まえ、開発からものづくりに至るバリューチェーン全体に関する深い知見からの視点	製造業における業績管理に関する深い知見からの視点	製造業・技術者の人事マネジメント経験からの視点	製造業のグローバルマネジメント経験からの視点	将来技術トレンドを踏まえた視点
3	若林 辰雄	経営トップ経験からの視点		金融機関の働き方を踏まえた視点		
4	五十嵐弘司	中長期の経営戦略遂行経験からの視点	生産技術・開発に関する実務経験からの視点	製造業の人事マネジメント経験からの視点	将来のトレンド、外部有識者との交流など幅広い観点からの課題提起	
5	武田 和彦	製造業のグローバルマネジメント実務経験からの視点 CFOとしての豊富な経験からの経営管理に関する視点		グローバル企業の経営幹部としての経験からの視点	財務的視点からの課題提起	
6	別府理佳子	事業のグローバル展開に関する深い知見からの視点		多様性に関する活動・取り組み経験からの視点	多くの国内・海外企業間の協業案件を担当した経験からの視点	
7	桐山 一憲	製造業におけるグローバル企業の経営経験からの視点	マーケティングに関する豊富な経験からの視点	経営幹部育成に関する深い知見からの視点		
8	相楽 希美	分野横断的な技術的知見からの視点		官庁における人事マネジメント経験からの視点	資源循環・地球環境行政に携わった経験からの視点	
9	小野 直樹	当社CEOとしての当社グループの経営統括経験からの視点		当社CEOとしての経験からの視点提供・議論のリード	当社再生可能エネルギー事業担当役員としての経験からの視点	
10	高柳 喜弘	当社CFOとしての経験からの視点			当社金属事業における経営幹部としての経験からの視点	当社地球環境担当役員としての経験からの視点
11	柴田 周	当社CTO、CDO及びCFOとしての経験からの視点			当社資源・リサイクル事業における経営幹部としての経験からの視点	気候変動対応の強化を主導した経験からの視点

注1：取締役候補者について貢献度の高い項目を中心に記載しております。

注2：桐山一憲氏及び相楽希美氏の両氏は、新任取締役候補者であり、期待する役割を記載しております。

株主総会参考書類

(ご参考) 本議案承認可決後の各委員会の構成予定

本議案が承認可決された場合、各委員会の構成を次のとおりとする予定であります。

候補者 番号	氏 名	指名委員会	監査委員会	報酬委員会	サステナビリティ 委員会
1	竹内 章		○		
2	杉 光	○		●	
3	若林辰雄	●		○	
4	五十嵐弘司	○			●
5	武田和彦	○	●		
6	別府理佳子	○	○	○	
7	桐山一憲		○		○
8	相樂希美		○		○
9	小野直樹				○
10	高柳喜弘				
11	柴田 周				

○… 就任予定の委員 (●は委員長就任予定者)

以 上

A series of horizontal dashed lines for writing notes.



A series of horizontal dashed lines for writing notes.

第99回 定時株主総会 会場ご案内図

会場 **東京商工会議所 5階「渋谷ホール」**
 東京都千代田区丸の内三丁目2番2号 丸の内二重橋ビル TEL.03-3283-7680 (会場アクセスに関するお問合せ先)



交通	東京メトロ・都営地下鉄	二重橋前(丸の内)駅 (千代田線) 日比谷駅 (三田線・日比谷線・千代田線) B5出口直結 有楽町駅 (有楽町線) ※B5出口よりビル直結の地下コンコースをご利用いただけます。車椅子等でご来場の株主様におかれましては、ビル内の地上行きエレベーターをご利用の上、1階にて東京商工会議所内のエレベーターへお乗り換え下さい。
	J R	有楽町駅 国際フォーラム口より徒歩5分 東京駅 丸の内南口より徒歩10分

株主総会にご出席の株主様へのお土産のご用意はございません。
 何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。